

京都芸大音楽学部創立70周年記念

# クリスティーナ・ヴァツロヴァ & 大嶋義実 デュオ・リサイタル

## ハプスブルク残照

～モラヴィアの草原を渡る風のように～

KRISTINA VACULOVA YOSHIMI OSHIMA  
DUO RECITAL

F.&K.ドッpler / プラハの想い出

F.&K. DOPPLER / Souvenir de Prague, Op. 24

W.A. モーツアルト / 二本のフルートのための『ドン・ジョバンニ』『魔笛』より

W.A. MOZART / Don Giovanni, Die Zauberflöte für zwei Flöten

P. ヴラニツキー / 二本のフルートのための6つのデュエットより

P. WRANITZKY / Sechs Duette für zwei Flöten

F. ドッpler / ハンガリー小二重奏

F. DOPPLER / Duettino Hongrois, Op. 36 pour deux flûtes et piano

B. マルチヌー / 二本のフルートのためのディベルティメント

B. MARTINU / Divertimento pro dve zvocove fløyty

F. ドッpler / 夢遊病の女

F. DOPPLER / LA SONNAMBULA Paraphrase en souvenir de Adelina patti, pour deux flûtes et piano Op. 42



ピアノ 水野雅子

Masako Mizuno,Piano

2022年7月2日(土)

16:00開演(15:15開場)

高崎芸術劇場 音楽ホール

TAKASAKI CITY THEATRE CONCERT HALL

全席自由 3,000円 ペア券 5,000円

主催:株式会社 空間あい

後援:上毛新聞社、群馬交響楽団、群馬テレビ、FM GUNMA、ラジオ高崎

プレイガイド

■ 高崎芸術劇場2F チケットカウンター  
TEL.027-321-3900(10:00~18:00)

■ 窓口販売(8:30~17:15)

- ・群馬音楽センター(月休)
- ・高崎市文化会館(月休)
- ・高崎シティギャラリー
- ・箕郷文化会館(月・火休)
- ・新町文化ホール(月・火休)
- ・榛名文化会館エコール(月・火休)
- ・吉井文化会館(月・火休)
- ・高崎市倉渕支所地域振興課(土・日・祝休)
- ・高崎市群馬支所地域振興課(土・日・祝休)

■ 株式会社 空間あい 090-1815-4608 info@kuukanai.com  
ゆうちょ銀行 振替口座 00280-2-141735 カ)クワカンアイ  
※上記にご送金いただければチケットを送付します。

WEBサイトからも購入できます▶



# 大嶋義実を迎えて～モラヴィアの草原を渡る風のように～

1990年7月14日、当時地方分権の時代に、一般市民、研究者、自治体職員が参加する自治体学会主催、「音楽とまちづくり：オーケストラと地域づくりを考える」というフォーラムを群馬音楽センターでプロデュースした。当時、墨田区と新日本フィルとの提携関係が進み、アンサンブル金沢が創立されたばかり、仙台フィルと仙台青年文化センター、水戸芸術館、それぞれの関係者及び群響楽団を招いて、オーケストラを地域に関連付けてシンポジウムを行った。そのオープニングを群馬交響楽団に依頼し、十束尚宏指揮、フルート大嶋義実で、モーツアルト、フルート協奏曲第1番、交響曲29番で飾った。それがトリガーとなり私は、高崎市役所職員として初めて群馬交響楽団の依頼により事務局次長に就任して、91年から07年まで、



スメタナホールでプラハ交響楽団総裁、ズトラージル氏と大嶋、筆者(1992年5月30日)



音楽祭で群響出演後のパーティで、挨拶する大嶋、高関健音楽監督、小寺群響理事長他 プラハ・スメタナホール(1994年5月21日)



プラハ市民会館・市長ホール ペトル・エーベン氏、大嶋義実氏と筆者(1992年6月1日)

群馬交響楽団で事業を担当した。その大嶋義実は、プラハ放送交響楽団首席奏者から90年に4月に群馬交響楽団に入団したばかりで、その時から94年の群馬交響楽団欧州公演が始動した。

群馬交響楽団は、コロナ禍で2020年10月には群響名誉指揮者高関健によるスマーナの「わが祖国」全曲を演奏。そのプレトークで、当時の音楽監督として群響欧州公演でプラハの春国際音楽祭に出演した思い出などを語った。この音楽祭は、オープニングの5月12日スマーナの命目に「わが祖国」を演奏して愛國心を高らかに歌い上げ、当時クロージングで人類の平和を祈念してベートーヴェン第九で終わっていた。群響は1994年に、草津町、高崎市の姉妹都市カルロリヴァリー・ピルゼン、そしてプラハからブダペスト、プラティスラバそしてウィーン、ハプスブルク三都含む7公演を行った。1992年私がその海外公演の打ち合わせで、プラハを初めて訪れ、当時のプラハの春の国際音楽祭の委員長作曲家のペトル・エーベン氏と先ほどの大嶋義実とプラハ市民会館・市長ホールで会談した。その時、1994年プラハの春の国際音楽祭で群響にクロージングでベートーヴェンの第九を演奏させてほしいと懇願した。群馬交響楽団は、平和・文化国家を目指して、プラハの春の国際音楽祭と同年に誕生し、その目的は同じだと力説したことが懐かしい。私が2007年群響を去って、群馬音楽センター館長、2008年京都市交響楽団音楽主幹に就任して、大嶋義実(現京都市立芸術大学副学長)と再び仕事をすることになった。今回、チェコ共和国から気鋭新進のクリスティーナ・ヴァツロヴァ博士を迎えて、デュオリサイタルを開催できることは、喜びに堪えない。

再び、群馬交響楽団海外公演の実現を祈念して

(株)空間あい 新井 浩

## フルート Flute

クリスティーナ・ヴァツロヴァ博士  
*Dr.Kristina Vaculova*

ブルノ・ヤナーチェク音楽アカデミーにおいてヴァーツラフ・クント教授に師事。  
同校修士課程修了後博士課程に在籍。2015年論文「20世紀におけるフルート奏法の発展と現代トレンドへの適用」において博士号取得。ブダペスト、フランツ・リスト音楽院にても研鑽を積む。現在ブルノ・フィルハーモニー管弦楽団フルート奏者を務める傍ら、ヤナーチェク音楽アカデミー助教授(Assistant Professor)として後進の指導にもあたっている。フルート奏法のさらなる発展研究のため本年京都市立芸術大学客員研究员を務める。2001年コンセルティーノ・プラガ第1位、2009年フリードリヒ・クーラウコンクールソロ部門2位、2011年同コンクールトリオ部門1位等、受賞歴も数多い。

## フルート Flute

大嶋義実  
*Yoshimi Oshima*

京都市立芸術大学卒業後、ウィーン国立音大を最優秀で卒業。プラハ放送交響楽団首席フルート奏者、群馬交響楽団第一フルート奏者を歴任。現在京都市立芸術大学副学長・理事、同大音楽学部・大学院研究科教授を兼任している。日本音楽コンクール他、内外のコンクールに入賞入選。ソリストとして国内はもとよりヨーロッパ各地、アジア諸都市で毎年公演を行なうほか、プラハ響、群響、京響をはじめ数多くのオーケストラと協演。13枚のCDをリリース。2008年発売の『モーツアルト・フルート四重奏、協奏曲集』は「モーツアルト信奉者たちを統合するための全てを備えている」と仏ディアパソン誌上で評される等、日本、海外の主要音楽誌において高い評価を得た。著書「音楽力が高まる17の『なに?』」も好評を博している。本年講談社より「演奏家が語る音楽の哲学」を上梓。

## ピアノ Piano

水野雅子  
*Masako Mizuno*

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。NHK洋楽新人オーディションに合格。NHK-FM午後のリサイタルに出演。大阪フィル、関西フィル、ブルガリア国立室内オーケストラ、コチアン弦楽四重奏団、ステファン・キーロフ弦楽四重奏団、ほかと共に。第33回文化放送音楽賞、第24回京都芸術祭京都市長賞、第32回京都芸術祭京都新聞賞を受賞。公益社団法人日本演奏連盟、ムジカA国際音楽協会、京都音楽家クラブ会員、びわ湖国際フルートコンクール公式伴奏者。現在、京都文教短期大学非常勤講師。

【会場・アクセス】JR高崎駅東口から徒歩5分

# 高崎芸術劇場 音楽ホール

〒370-0841 高崎市栄町9-1 TEL.027-321-7300

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。高崎駅からはペデストリアンデッキで会場までつながっているため大変便利です。

※高崎芸術劇場に専用駐車場及び提携駐車場はありません。お車でお越しの場合は、高崎駅周辺及び高崎芸術劇場周辺の有料駐車場をご利用ください。

